



竜北中図書館通信



令和5年10月（文責：本田）

☆2023・第77回読書週間（10月27日～11月9日）

～10月27日は『文字・活字文化の日』です～

標語『 私のペースで しおりは進む 』

（作者のことば） 藤村 伸子さん

しおりがなかなか進まない本もあれば、一気に読んでしまう本もあり。読み終わればどちらも充実感や感動を得ることができます。これからも心に残る物語の出会いを求めて、私のペースで読書を楽しみたいと思います。

☆2学期校内読書週間（10月16日～20日）

図書委員会では、今年も皆さんに読書に親しんでもらうために、『ハロウィン大作戦』を実施します。内容は10月16日から20日までの1週間、本を借りた人には手作りのしおりをプレゼントします。ぜひ、本を借りにきてください。



下の2枚の絵の違いを5か所見つけてください

再会の約束の日、夜更けに現れた赤穴宗右衛門あかなそうえもんはものも言わず、出された料理に箸もつけません。不審に思った丈部左門はせべさもんが問いただすと、宗右衛門は、自分は死霊となった身なのだと告白します。



答え：①着物が左前 ②手 ③刀のつか ④とっくりの形 ⑤魚の骨



よかったら、よんでみてね



『 夜桜さんちの大作戦 』

権平 ひつじ／著（集英社）

高校生の朝野太陽は、事故で家族を亡くし、いつのまにか人見知りになっていました。しかし唯一、幼なじみである夜桜六美にだけは心を許して、結婚することとなりました。

ところが、六美の家（夜桜家）は、忍の血を引くスパイ家だったのです。夜桜家の兄弟たちはみな何かの達人で、各キャラクターの魅力に引き込まれること間違いなしです。



『 ニャンたん 猫英単語 』

～初級者から上級者まで～

颯川 栄治・谷口 幸夫／著（小学館）

昨今は猫の大ブームで、テレビで猫の映像を見ない日はほとんどないと言っても過言ではありません。

この本は、長年辞典の編集をされてきた颯川さんと名門高校で英語指導をされてきた谷口さんが共同で執筆された本です。

“親しみやすく、知識が身につく、実践に役立つ本”を目標に、視覚的工夫もされています。

たくさんの猫の表情や動きに英単語・熟語が掲載され、1ページ1ページをじっくり楽しむことができます。



『 僕らの未来が変わる 』

お金と生き方の教室

～君が君らしく生きるために伝えておきたいこと～

池上 彰／監修（Gakken）

かつてアメリカの喜劇王チャーリー・チャップリンは、こう言いました。『人生には3つのものがあればいい。希望と勇気とサムナー（少しのお金）』さて、あなたにとって『サムナー』とはいくらですか。

日本人の金融リテラシーは他国に比べて低すぎるといわれています。「個人個人が積極的に資産運用をして保有財産を増やさないといけない」そんな意見や風潮が強まり、2022年4月から高校の家庭科で金融教育が実施されることになりました。

本書には、資産形成やクレジットローン、金融トラブルなど金融教育で触れるであろうテーマが、わかりやすく解説してあります。